

## CPD 協議会広報委員会 第 5 回会議メモ (DRAFT)

日時 2017 年 5 月 29 日 (月曜日) 13:30~15:30

場所 工学会 第 2 会議室

参加 尾崎委員 奥津委員長 (記録)

### 1. 前回議事メモと Action 事項確認

● 広報用パンフ原稿を (いつでも Media に渡せるよう) A4 サイズ 2 頁で執筆する (担当奥津)  
その後全員で査読して仕上げる。

(組織・沿革・協議会会員リストなどは含む事)

⇒ **未完 (次回以降繰り越し)**

● HP コンテンツの充実のアイデア出し・・・閲覧者からのコメントを収集するボタンが必要である。  
よってこれを次回会議で打ち合わせる。(次回 1/17)

(意見・苦情 BOX・要望 BOX・・・)

⇒ 化学工学会に準じて、①問い合わせ ②意見 ③提案 の 3 項に分けられるように HP の会員用 BOX を改良してゆく方向とする。

(化学工学会 HP を参考とする)

⇒ 工学会 HP 管理作業者に当方の意向を示すために、原案を作成し、これを島田事務局に渡した。近日中に HP 管理作業者に作業指示をして頂く。

変更骨子は (1) 会員ボタンの所を「皆様からのお問い合わせ・ご提案・ご意見」とする。(2) 別画面に飛び、入力画面を作る。名前、職業、勤務先 (任意)、電話番号、メールアドレス、メールアドレス確認、本文 (300 文字以内) および 確認ボタンを作る。(3) 確認画面に投入情報全体が映り、戻りボタンと送信ボタン を最下部に配置する。(4) 送信ボタン押すと「送信されました」メッセージがでる。送られた先は 事務局と奥津幹事長のメールアドレスとする。こんな感じの HP デザインを お願いした。

⇒ CPD プログラムボタンの進捗は 現在業者作業中。

→ **確認 5 月 30 日現在 業者殿作業中**

→ 尾崎委員から以上のメールが幹事長アドレスに入ると、①負担が大きすぎる、②広報委員会全メンバーとしての統一見解を返信する仕組みが望ましい、③プライバシー保護の規定が工学会に必要なのではないかと、との指摘があり、次回以降全メンバー揃ったうえで、広報委員会で検討することにした。

● 各学協会の広報雑誌に CPD 協議会概要解説を 広告の狙いで 掲載していただく。そのためには前出広報用パンフ原稿を利用して 原稿を作る。

(担当奥津) それを各学協会に配信する。

(・・・おそらく 3 月号 4 月号辺りに間に合うと思うので、新年度活動活性化を狙う) 交渉は加藤様に戦略企画していただく。

⇒ 未完（次回以降会合へ繰り越し）

●日刊工業新聞「バルブの日」特集で広崎委員長 VS 奥津で対談を実施し、これを3月21日付朝刊で 見開き で発行した。ECE の意義と意味を明示した。

⇒記事を CPD 協議会 HP に掲載・転載できないか 日刊工業新聞社と交渉する。

⇒日刊工業新聞の合意を得た。リンクを張ることが可能である。⇒協議会で  
はなく日本工学会 HP の「新着 NEWS」欄に掲載することとした。業者に指示。

リンク先は <http://newswitch.jp/p/8392>

## 2. その他

CPD シンポジウム 6 月 7 日についての集客支援を各委員は行うこと。

次回 2017 年 7 月 11 日 15 : 00 \*\* 開催予定とする。 以上

\*\*

尾崎様

加藤様

先日 7 月 10 日 15 : 00 からと申し合わせましたが その後 会場を  
調査すると 大学閉鎖日で森戸記念館終日閉館との事実判明しまし  
た。 恐れ入りますが 日程を  
後ろにずらし、

7 月 11 日にさせていただきますか?? 部屋も予約完了してます。  
ご意向の返信をどうぞよろしくお願いいたします。

(奥津記)